

食育から始めよう、健康都市こうし、稼げる市

上田 欣也 議員



上田 学校給食費の口座振替が、肥銀コンピュータに決定した経緯は。教育部長 出納事務を行ってきた学校司書を順次非常勤職員に置き換えるので、PTA会長との協議、保護者アンケートを通じて、全校統一、口座振替に移行することを決めた。肥銀はシステムに優位性があった。

上田 1件当たり84円、合計で年間500万円以上の手数料になる。肥後銀行は包括提携先なので、ビジネスとして見返りも期待すべきだ。給食費以外の市の負担は。また給食の調理員さんは、充実しているか。

教育部長 調理員の報酬、光熱費などで児童生徒一人当たり月3700円かかっている。また調理員さんは、センターと単独調理場合わせて、市職員が28名、非常勤が36名だが、熟練者が少なくなっている。

上田 生徒数増への対応は。教育部長 単独調理場の施設はその都度更新。人員は非常勤で対応している。

「生活習慣病の予防改善」や「地産地消」を織り込んだ食育推進基本計画を作成しようではないか。児童生徒数が予想以上に増加している校区があるが、今後の予測はきちんとしてきているか。また対策は。



合志南小の給食の様子

教育部長 様々なデータから推定児童数を割り出した上で、南小の6教室増築を予定している。

市長 情勢はここ数年で大きく変わっているが、平成27年が人口のピークということでもまちづくりが進んでいる。校区見直し、学校新設は簡単に答えを出せない。

介護保険料の値上げ中止と利用料の負担軽減を！

濱元 幸一郎 議員



濱元 今回の議会には、介護保険料の値上げの条例改正案が提案されている。「もうこれ以上の負担増はたえられない」との声が寄せられている。今回の値上げが、高齢者の方々にどのような影響を及ぼすと認識しているか。

健康福祉部長 生活実態として、経済的に厳しい状況が続いていると十分認識している。保険料率の見直しを含め、限り公平な負担を頂くことと、限度額によって減免も含めた対応をお願いしている。

濱元 高齢者のみなさんの負担はもうすでに限界だ。今年も年金も大幅に削減されようとしている。さらに後期高齢者医療保険料も値上げされる。消費税の増税や高齢者の医療費窓口負担の引き上げまで検討されている。合志市には40億円の貯金もある。一般会計からの繰り入れを行っても保険料の引き上げは行つべきではないと考えるがどうか。

市長 年間の予算は決まっている。増やす話ばかりはパイが決まっている。

「生活習慣病の予防改善」や「地産地消」を織り込んだ食育推進基本計画を作成しようではないか。児童生徒数が予想以上に増加している校区があるが、今後の予測はきちんとしてきているか。また対策は。

上田 小学校を作るといふことではなく、将来的には高齢者向けに利用できるような自由度の高い計画にすることも考えられるのではないか。

濱元 介護保険サービスを利用するときの1割の自己負担が大変で、サービスを受けたくても受けられない実態がある。合志市独自の介護保険利用料の減免制度を作るべきだ。市役所は介護を巡る劣悪な実態をつかんでいないと感じる。実態把握を行うべきだ。



インフラの老朽化について

松井 美津子 議員



松井 妊娠はできるのに、赤ちゃんがお腹の中で育たず、流産、死産を繰り返してしまうことを不育症というが、相談窓口の設置とへパリン注射の周知について伺う。

健康福祉部長 市として具体的な取り組みは行っていないが、熊本市の女性センターに相談窓口があるので案内をしたい。

松井 地域おこしと男女の出会いの場として、広域で街コンを考えてはいかがでしょうか。

政策部長 本市には商店街がないが、地域ブランドのうまかもん店や農業の魅力を街コンのようなやり方でアイデアを出せると思う。市民の中におせっかいおばさんを登録して男女の交際を進める取り組みも行なわれている。

中学一・二年生の武道必修化 四月実施は大丈夫か！

濱口 正暁 議員



濱口 平成20年改定の学習指導要領が今年4月から全面実施となり、その中で保健体育の授業時間が大幅に増え、男女ともに「武道の必修化」が実施されます。報道等によれば武道の中で柔道の事故が他の種目と比較して突出して高いと言われている。実施にあたって、①武道が必修となった理由②合志市における種目と用具の準備は③事故防止対応は④指導教師の確保は出来ているのか。

教育部長 ①は教育基本法が改正されたことに基づき生徒の生きる力を養うことおよび伝統と文化の尊重を強調させるため。②男女ともに、合志中・西中は柔道、西南中は剣道とし、用具については柔道着は個人負担、剣道防具セットは市で準備する。③事故防止に対しては男女別々に授業し、新1年生に対しては武道の礼儀から入り基本動作の受け身等に10分時間を取って進め、更に授業開始前の生徒の体調確認を取るよう指導する。また、教師については「指導者養成研修及び県の安全講習会」の実施をするようにしている。

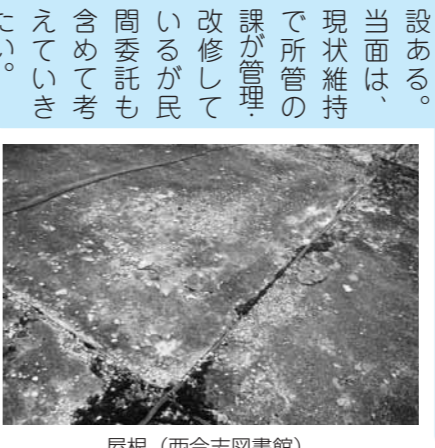
教育長 ④合志市における指導教師は現時点では足りており外部講師については考えていない。また、カリキュラムは年間8時間程度の枠として各学校で計画し、頭部外傷の恐れのある大外刈り等の技は禁止する。

濱元 合志市における補助金の実施は①総件数と総額は②部単位で上位3部は③成果報告とチェックは④財源の内容は

は現時点では足りており外部講師については考えていない。また、カリキュラムは年間8時間程度の枠として各学校で計画し、頭部外傷の恐れのある大外刈り等の技は禁止する。



受け身指導の様子



屋根（西合志図書館）

松井 新規就農総合支援事業の「青年就農給付金」の取り組みについて。産業振興部長 本市で、人、農地プランを作成して、地域の担い手としてこのプランに位置づけ、給付金を受け取れるようにしたい。

濱口 合志市の平成24年度予算における各種団体、個人に対する補助金で①総件数と総額は②部単位で上位3部は③成果報告とチェックは④財源の内容は

総務部長 ①平成24年度予算162億円中122件で4億9千万円(3%)。②健康福祉部(2億1千万)、教育委員会(1億2千万)、産業振興部(6千万) 政策部長 ③事務事業として捉え、目標達成度、有効性、効率性、公平性等で評価し、市の活性化に寄与させている。

総務部長 ④財源は、一般財源(3億6千万円)、国県の支出金(1億2千万円)、その他(1千万円)となっている。